

※受講希望の方は、松原市医師会 072-333-3531 までご連絡ください。

「別添資料」をメールにて送信させていただきます。

令和8年3月11日

郡市区等医師会長 殿

大阪府医師会長  
加納 康至  
(公印省略)

令和8年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会  
の開催について

平素は本会事業に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、大阪府スポーツ協会より標記について案内がありました。

本養成講習会は、全国各地でスポーツ活動を実践している人達の健康管理やスポーツ外傷・障害に対する予防、治療等の臨床活動を行うとともに、スポーツ医学の研究、教育、普及活動にあたる医師を対象に開催されます。

受講希望者は、別添資料をご熟読の上、別添提出書類を期日までに大阪府医師会介護福祉課・下野にお送りください（4月10日必着・期限厳守）。なお、受講申込書は必ずデータ入力（手書き不可）での受け付けとなりますので、ご了承ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解賜りますとともに、貴会会員へご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

【養成講習会に関するお問い合わせ先】

公益財団法人 大阪府スポーツ協会

電話：06-6643-5234

【別添資料】

- (1) 開催要項
- (2) カリキュラム
- (3) 受講の流れ
- (4) 診療科目名専門スポーツ ID一覧

【提出書類】

- (1) 新規受講申込書 データ形式のままメールでの提出
- (2) 医師免許証の写し（A4サイズ）メールに添付または郵送での提出
- (3) <該当者のみ>（基礎科目免除書類）メールに添付または郵送での提出

日本医師会認定健康スポーツ医の認定証、日本整形外科学会スポーツ医の認定証、日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会の総論（25単位）または総論A修了証の写し\*令和8年9月1日時点で各証明書が有効であること。

提出期限：4月10日(金)必着（期限厳守）

<提出先>右記事務局 下野宛に提出

《事務局》

大阪府医師会 介護福祉課（下野）

〒543-8935

大阪市天王寺区上本町 2-1-22

TEL：06-6763-7002

FAX：06-6765-3737

E-mail：[a-shimono@po.osaka.med.or.jp](mailto:a-shimono@po.osaka.med.or.jp)

令和 8 年度日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会  
開催要項

## 1. 目的

全国各地でスポーツ活動を実践している人達の健康管理やスポーツ外傷・障害に対する予防、治療等の臨床活動を行うとともに、スポーツ医学の研究、教育、普及活動にあたる医師を対象に「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター設置要項」に基づき、養成講習会を開催する。

## 2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)

## 3. カリキュラム

- ・基礎科目Ⅰ・Ⅱ(25 単位)
- ・応用科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(27 単位)
- ＊別紙「カリキュラム一覧」参照

## 4. 実施方法

## (1)基礎科目

科目	期日	実施方法	定員
基礎科目Ⅰ	令和 8 年 10 月 3 日(土)、4 日(日)	対面開催 <会場> ベルサール飯田橋ファースト 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1	各 300 名 程度
基礎科目Ⅱ	令和 9 年 1 月 23 日(土)、24 日(日)	オンライン開催(Zoom)	

## (2)応用科目

科目	期日	実施方法	定員
応用科目Ⅰ	令和 8 年 9 月 5 日(土)、6 日(日)	オンライン開催(Zoom)	各 300 名 程度
応用科目Ⅱ	令和 8 年 12 月 5 日(土)、6 日(日)		
応用科目Ⅲ	令和 9 年 2 月 6 日(土)、7 日(日)		

## 【注意事項】

- ・ 実施方法は予定であり、変更する場合がある。
- ・ 基礎科目はスポーツデントリスト養成講習会(医科共通)と同一日程・会場で実施する。
- ・ 講習は講義ごとの単位制とし、単位認定は 1 講義単位で行う。  
ただし、講義への遅刻・早退があった際には該当講義の単位認定を行わない。なお、各科目においては

I・II・IIIのいずれからでも受講できる。

- ・ 日本医師会認定健康スポーツ医、日本整形外科学会スポーツ医の資格保有者、日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会の総論(25 単位)または総論 A 修了者は、基礎科目を免除する。
- ・ 応用科目は、前年度までに基礎科目を修了した者(「基礎科目修了証明書」保有者)および基礎科目免除者が受講できる。なお、同一年度内に基礎科目と応用科目を同時に受講することはできない。
- ・ オンライン講習会参加に際し必要と考えられる機材(PC、スマートフォン、インターネット環境等)やデータ通信料は受講者各自が準備・負担する。
- ・ オンライン講習会における単位認定にあたっては、視聴ログおよび出席確認テストの解答状況によって判定する。

## 5. 受講条件

令和8年9月1日時点で日本国の医師免許取得後4年を経過しており、日本スポーツ協会(以下「JSPO」という。)または「公益財団法人日本スポーツ協会 加盟団体規程」第2条に定める本会正加盟団体・準加盟団体または日本スポーツ協会スポーツドクター部会にて特に認められた団体から推薦され、JSPO が認めた者。

## 6. 募集人数

- (1)基礎科目からの受講者:200 名程度
- (2)応用科目からの受講者:100 名程度

## 7. 申込方法

受講希望者は以下の書類を推薦団体へ提出し、推薦団体は申込書類を確認のうえ、所定の推薦様式によりJSPOへ提出する。

### (1)新規受講申込書(顔写真貼付)

\*新規受講申込書は A4 両面印刷で提出すること。

### (2)医師免許証の写し(A4 サイズ)

### (3)日本医師会認定健康スポーツ医の認定証、日本整形外科学会スポーツ医の認定証、日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会の総論(25 単位)または総論 A 修了証の写し(基礎科目免除申請者)

\*令和8年9月1日時点で各証明書が有効であること。

## 8. 申込期限

推薦団体が別に定める。なお、推薦団体から JSPO への提出期限は令和8年5月13日(水)必着とする。

## 9. 受講者の決定

### (1)内定

- ・ JSPO 指導者育成委員会スポーツドクター部会(以下「ドクター部会」という。)にて審査のうえ受講者を内定し、該当者および該当者の推薦団体へ通知する。受講希望者が多数の場合は推薦順位、推薦理由等を考慮のうえ審査を行い、内定者を決定する。
- ・ 受講内定者は、内定通知に従いインターネット上の MyJSPO(指導者マイページ)から養成講習会への申し込みおよび受講料の納入を完了すること。指定期日までに受講料を納入しない場合は内定を取り消す場合がある。

- ・講習会受講時の本人確認に必要となるため、MyJSPO(指導者マイページ)への顔写真のアップロードを受講開始までに完了すること。

## (2)決定

- ・受講料納入者に対し受講決定通知を送付する。
- ・受講有効期間は以下の通りとする。
  - 基礎科目からの受講者:受講開始年度を含め6年間
  - 応用科目からの受講者:受講開始年度を含め3年間
- ・受講期間中に日本医師会認定健康スポーツ医、日本整形外科学会スポーツ医の資格を取得、日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会の総論(25単位)または総論Aを修了した者は、その証明書類の写しを提出することにより基礎科目を免除する。年度途中で基礎科目免除となった者は、当該年度から応用科目を受講できる。
- ・受講有効期間内に全てのカリキュラムを受講修了できない場合は、ドクター部会で受講期間の延長が認められた場合を除き、再度新規受講申込を行うものとする。

## 10. 受講料

(1)基礎科目からの受講者:57,200円(税込・教材費含む)

(2)応用科目からの受講者:33,000円(税込・教材費含む)

### 【注意事項】

- ・一旦納入された受講料は返金しない。なお、受講決定後に基礎科目の免除申請を行った場合も差額の返金は行わない。
- ・受講料はJSPOが送付する受講内定通知到着後に納入すること。
- ・上記受講料は受講修了または受講有効期限まで有効となる。

## 11. 資格取得

(1)基礎科目修了(基礎科目免除者を除く)

- ・基礎科目修了者には、当該年度末に「基礎科目修了証明書」を発行する。

(2)受講修了

- ・全てのカリキュラムを受講修了した者には、JSPOから受講修了通知を送付する。

(3)登録および認定

- ・新規登録対象者は、JSPOから別途送付される登録手続きに関する案内に基づき、指定期日までに登録料を支払う。

登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入する必要がある。

■基本登録料(4年間):デジタル版13,000円/印刷送付版:17,000円

※保有する資格の種類や数に関わらず、いずれかの金額となる。

■資格別登録料:30,000円

■初期登録手数料:3,300円/1資格

※その資格を初めて登録する際にかかる手数料。更新登録時には不要。

- ・新規登録対象者からの登録料支払いをもって公認スポーツドクターとして認定し、認定証および登録証を交付する。資格有効期間は4年間とする。

## 12. 個人情報の取扱いについて

(1)受講者の個人情報は、以下の目的のために使用する。

- ・ 本養成講習会の実施に関する連絡(資料の送付等)
- ・ 受講状況の管理
- ・ その他スポーツドクター関係業務

(2)受講者の個人情報は、受講者の推薦団体・者に提供する。また、提供を受けた団体・者において必要な情報(受講状況等)を付加する場合がある。

・提供先

受講者を推薦した団体・者

・提供の目的

受講状況の管理のため

・提供する項目

取得した全項目

・提供の手段

MyJSPO 管理システム、書面、口頭、電話、FAX、電子メールなどによる提供

(3)JSPO 個人情報保護方針は、以下の URL を確認すること。

<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

## 13. その他

(1)未修了者の次年度以降の講習会受講について

- ・ 前年度までに全てのカリキュラムを受講修了しなかった者には、受講期限まで、JSPO から年度毎に受講案内を送付する。  
応用科目は、前年度までに基礎科目を修了した者(「基礎科目修了証明書」保有者)および基礎科目免除者が受講できる。なお、同一年度内に基礎科目と応用科目を同時に受講することはできない。
- ・ 受講者は開催日程等確認のうえ、所定の方法にて養成講習会参加を申し込む。

(2)資格更新のための研修について

- ・ 公認スポーツドクターは、有効期限を迎える 6 カ月前までに JSPO が定める研修会(更新研修)に参加しなければならない。

(3)広報について

- ・ 本講習会風景の写真等は、JSPO ホームページおよびその他関連資料へ掲載する場合がある。
- ・ 受講者は、JSPO や講師の特別の許可がある場合を除き、講義の録音、録画、写真撮影(画面のスクリーンショット含む)をすることは禁止とする。

(4)不適切行為について

- ・ 受講者としてふさわしくない行為(JSPO 登録者等処分規程等において違反行為と規定された行為)があったと認められたときは、スポーツドクター部会において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、JSPO 登録者等処分規程等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討することとする。また、JSPO または JSPO 加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
- ・ JSPO 登録者等処分規程に基づく処分を受けた者にとっては、推薦団体から JSPO へ申込を行う時点で当該処分に対する所定の再教育プログラムを修了し、資格等が回復していること。

(5)免責事項について

- ・ 天災地変や伝染病の流行、会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSPO が管理できない事由により、講習会内容の一部変更および中止のために生じた受講者の損害については、JSPO ではその責任を負わない。

(6)受講時の支援・配慮の要望について

- ・ 手話通訳、要約筆記等の希望や受講にあたって支援や配慮が必要な場合は、受講申込時に JSPO 事務局まで申し出ること。申し出があった場合、個別の状況等に基づき、総合的・客観的に判断し、必要かつ合理的な対応を講じる。

なお、受講をキャンセルした場合で必要かつ合理的な対応のキャンセルに伴う費用が発生した場合は、当該受講者の負担とする。

<本件に関する問い合わせ>

公益財団法人日本スポーツ協会

スポーツ指導者育成部 指導者育成課 スポーツドクター担当

Email:[sports-doctor@japan-sports.or.jp](mailto:sports-doctor@japan-sports.or.jp)



## 日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会カリキュラム

カテゴリー	カリキュラム No.	カリキュラム	時間	単位数
基礎	1	スポーツ医学概論	1h	1
	2	神経・筋の運動生理とトレーニング効果	1h	1
	3	呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果	1h	1
	4	内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	1h	1
	5	運動と栄養・食事・飲料	1h	1
	6	女性と運動	1h	1
	7	発育期と運動 — 小児科系	1h	1
	8	中高年者と運動 — 内科系	1h	1
	9	発育期と運動 — 整形外科系	1h	1
	10	中高年者と運動 — 整形外科系	1h	1
	11	メンタルヘルスと運動	1h	1
	12	運動のためのメディカルチェック — 内科系	1h	1
	13	運動のためのメディカルチェック — 整形外科系	1h	1
	14	運動と内科的障害(急性期・慢性期)	1h	1
	15	スポーツによる外傷と障害(1) — 上肢	1h	1
	16	スポーツによる外傷と障害(2) — 下肢	1h	1
	17	スポーツによる外傷と障害(3) — 脊椎・体幹	1h	1
	18	スポーツによる外傷と障害(4) — 頭部	1h	1
	19	運動負荷試験と運動処方の基本	1h	1
	20	運動療法とリハビリテーション — 内科系疾患	1h	1
	21	運動療法とリハビリテーション — 運動器疾患	1h	1
	22	アンチ・ドーピング	1h	1
	23	障害者とスポーツ	1h	1
	24	保健指導	1h	1
	25	スポーツ現場での救急処置	1h	1
合計			25h	25

カテゴリー	カリキュラム No.	カリキュラム	時間	単位数
応用	26	スポーツと環境	1h	1
	27	スポーツによる精神的障害	1h	1
	28	メンタルトレーニング	1h	1
	29	筋力トレーニングの理論と実際	1h	1
	30	持久性トレーニング	1h	1
	31	スポーツバイオメカニクス	1h	1
	32	アスリートの体力評価	1h	1
	33	スポーツによる内科的障害	1h	1
	34	循環器疾患とスポーツ	1h	1
	35	呼吸器疾患とスポーツ	1h	1
	36	腎・肝・消化器疾患とスポーツ	1h	1
	37	スポーツ外傷・障害の最新情報(1) — 脊柱・骨盤・大腿	1h	1
	38	スポーツ外傷・障害の最新情報(2) — 肩	1h	1
	39	スポーツ外傷・障害の最新情報(3) — 肘・手関節・手指	1h	1
	40	スポーツ外傷・障害の最新情報(4) — 膝	1h	1
	41	スポーツ外傷・障害の最新情報(5) — 下腿・足関節・足部	1h	1
	42	スポーツ外傷・障害の最新情報(6) — その他の外科的疾患	1h	1
	43	アスレティック・リハビリテーション	1h	1
	44	アスリートの健康管理の実際	1h	1
	45	ドーピング・コントロールの実際	1h	1
	46	大会救護と救急医療	1h	1
	47	競技と安全対策	1h	1
	48	テーピング・ブレース	1h	1
	49	スポーツと海外遠征	1h	1
	50	スポーツと歯科	1h	1
	51	スポーツと眼科	1h	1
	52	スポーツとアレルギー疾患	1h	1
	合計			27h

## 日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会 受講の流れ

＜新規受講者＞ 時期(目安) ＜令和8年＞ 2月以降	内容
	<b>開催案内(推薦依頼)</b> ＜JSPO ⇒ 加盟団体等(推薦団体)＞
	<b>受講申込</b> ＜受講希望者 ⇒ 推薦団体＞
	◆ <b>提出書類</b> ①新規受講申込書(顔写真(データ可)貼付) ②医師免許証の写し(A4サイズ)／令和8年9月1日時点で取得後4年を経過していること ③日本医師会認定健康スポーツ医の認定証、日本整形外科学会スポーツ医の認定証、 日本整形外科学会認定スポーツ医学研修会の総論(25単位)または総論A修了証の写し ※基礎科目免除者  ◆ <b>申込期限</b> 推薦団体が別に定める
5月頃	<b>新規受講者推薦</b> ＜推薦団体 ⇒ JSPO＞
	◆ <b>提出書類</b> ①新規受講者推薦書 ②新規受講者推薦名簿 ③申込書類(新規受講申込書ほか)  ◆ <b>推薦期限</b> 令和8年5月13日(水) 必着 ⇒JSPO指導者育成委員会スポーツドクター部会にて受講者として内定
7月上旬頃	<b>受講内定通知</b> ＜JSPO ⇒ 受講内定者、推薦団体＞
	◆ <b>送付書類(予定)(メールにて送付)</b> ①受講内定通知文書 ②受講内定者名簿(推薦団体宛て) ③各科目日程表兼会場案内 ④MyJSPO(指導者マイページ)利用マニュアル  ◆ <b>受講内定者</b> ①MyJSPO(指導者マイページ)のアカウント取得 ②MyJSPO(指導者マイページ)から養成講習会への参加申込 ③MyJSPO(指導者マイページ)から養成講習会受講料納入 ＜受講料＞・57,200円(税込)(教材費含む／基礎科目からの受講) ・33,000円(税込)(教材費含む／応用科目からの受講) ⇒指定の期日までに手続きを完了した者を受講者として決定
8月下旬頃	<b>受講決定通知</b> ＜JSPO ⇒ 受講決定者、推薦団体＞
	◆ <b>送付書類(予定)</b> ①受講決定通知文書 ②スポーツ医学研修ハンドブック(基礎科目編、応用科目編) ⇒受講決定者は、スポーツ医学研修ハンドブックを準備のうえ養成講習会に参加

<新規受講者>

時期(目安)	内容						
<令和8年> 9月以降	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">基礎科目からの受講者 (基礎科目受講)</th> <th style="background-color: #fff9c4;">応用科目からの受講者 (応用科目受講)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>◆基礎科目Ⅰ</b>                              期日:令和8年10月3日(土)~4日(日)                              対面開催                              &lt;会場&gt;                              ペルサール飯田橋ファースト                              〒112-0004                              東京都文京区後楽2-6-1                         </td> <td> <b>◆応用科目Ⅰ</b>                              期日:令和8年9月5日(土)~6日(日)                              オンライン開催                         </td> </tr> <tr> <td> <b>◆基礎科目Ⅱ</b>                              期日:2027年1月23日(土)~24日(日)                              オンライン開催                               ⇒基礎科目修了者は、                              修了翌年度以降に「応用科目」が受講可能  <small>※基礎科目修了者には当該年度末に基礎科目修了証明書を送付する。</small> </td> <td> <b>◆応用科目Ⅱ</b>                              期日:令和8年12月5日(土)~6日(日)                              オンライン開催   <b>◆応用科目Ⅲ</b>                              期日:2027年2月6日(土)~7日(日)                              オンライン開催                         </td> </tr> </tbody> </table>	基礎科目からの受講者 (基礎科目受講)	応用科目からの受講者 (応用科目受講)	<b>◆基礎科目Ⅰ</b> 期日:令和8年10月3日(土)~4日(日) 対面開催 <会場> ペルサール飯田橋ファースト 〒112-0004 東京都文京区後楽2-6-1	<b>◆応用科目Ⅰ</b> 期日:令和8年9月5日(土)~6日(日) オンライン開催	<b>◆基礎科目Ⅱ</b> 期日:2027年1月23日(土)~24日(日) オンライン開催  ⇒基礎科目修了者は、 修了翌年度以降に「応用科目」が受講可能 <small>※基礎科目修了者には当該年度末に基礎科目修了証明書を送付する。</small>	<b>◆応用科目Ⅱ</b> 期日:令和8年12月5日(土)~6日(日) オンライン開催  <b>◆応用科目Ⅲ</b> 期日:2027年2月6日(土)~7日(日) オンライン開催
基礎科目からの受講者 (基礎科目受講)	応用科目からの受講者 (応用科目受講)						
<b>◆基礎科目Ⅰ</b> 期日:令和8年10月3日(土)~4日(日) 対面開催 <会場> ペルサール飯田橋ファースト 〒112-0004 東京都文京区後楽2-6-1	<b>◆応用科目Ⅰ</b> 期日:令和8年9月5日(土)~6日(日) オンライン開催						
<b>◆基礎科目Ⅱ</b> 期日:2027年1月23日(土)~24日(日) オンライン開催  ⇒基礎科目修了者は、 修了翌年度以降に「応用科目」が受講可能 <small>※基礎科目修了者には当該年度末に基礎科目修了証明書を送付する。</small>	<b>◆応用科目Ⅱ</b> 期日:令和8年12月5日(土)~6日(日) オンライン開催  <b>◆応用科目Ⅲ</b> 期日:2027年2月6日(土)~7日(日) オンライン開催						
<令和8年度以降> ※受講有効期間内	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">基礎科目修了者/応用科目からの受講者⇒応用科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを受講                              ※応用科目は前年度までの基礎科目修了者または基礎科目免除者が受講可能                              ※基礎科目未修了者は次年度以降も基礎科目を受講</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>◆応用科目Ⅰ</b>   <b>◆応用科目Ⅱ</b>   <b>◆応用科目Ⅲ</b> </td> </tr> </tbody> </table>	基礎科目修了者/応用科目からの受講者⇒応用科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを受講 ※応用科目は前年度までの基礎科目修了者または基礎科目免除者が受講可能 ※基礎科目未修了者は次年度以降も基礎科目を受講	<b>◆応用科目Ⅰ</b>  <b>◆応用科目Ⅱ</b>  <b>◆応用科目Ⅲ</b>				
基礎科目修了者/応用科目からの受講者⇒応用科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを受講 ※応用科目は前年度までの基礎科目修了者または基礎科目免除者が受講可能 ※基礎科目未修了者は次年度以降も基礎科目を受講							
<b>◆応用科目Ⅰ</b>  <b>◆応用科目Ⅱ</b>  <b>◆応用科目Ⅲ</b>							
<受講修了後> 毎年3月下旬	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">受講修了通知                              &lt;JSPO ⇒ 受講修了者、推薦団体&gt;</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>◆送付書類(予定)</b>                              ①受講修了通知文書                              ②受講修了者名簿(推薦団体宛て)                         </td> </tr> </tbody> </table>	受講修了通知 <JSPO ⇒ 受講修了者、推薦団体>	<b>◆送付書類(予定)</b> ①受講修了通知文書 ②受講修了者名簿(推薦団体宛て)				
受講修了通知 <JSPO ⇒ 受講修了者、推薦団体>							
<b>◆送付書類(予定)</b> ①受講修了通知文書 ②受講修了者名簿(推薦団体宛て)							
毎年8月上旬頃	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">新規登録手続きに関する案内送付                              &lt;JSPO ⇒ 新規登録対象者&gt;</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>◆新規登録対象者</b>                              ①案内に従い、登録手続きを行う(登録料を納入する)                              登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入する必要がある。                              ■基本登録料(4年間):デジタル版13,000円/印刷送付版:17,000円                              ※保有する資格の種類や数に関わらず、いずれかの金額となる。                              ■資格別登録料:30,000円                              ■初期登録手数料:3,300円/1資格                              ※その資格を初めて登録する際にかかる手数料。更新登録時には不要。                               ②期日までに登録手続きを完了した者を10月1日付で公認スポーツドクターとして認定                              登録証および認定証を交付(資格有効期間は4年間)                              資格更新にあたり、有効期限の6か月前までに指定の研修会(更新研修)の受講が必要                         </td> </tr> </tbody> </table>	新規登録手続きに関する案内送付 <JSPO ⇒ 新規登録対象者>	<b>◆新規登録対象者</b> ①案内に従い、登録手続きを行う(登録料を納入する) 登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入する必要がある。 ■基本登録料(4年間):デジタル版13,000円/印刷送付版:17,000円 ※保有する資格の種類や数に関わらず、いずれかの金額となる。 ■資格別登録料:30,000円 ■初期登録手数料:3,300円/1資格 ※その資格を初めて登録する際にかかる手数料。更新登録時には不要。  ②期日までに登録手続きを完了した者を10月1日付で公認スポーツドクターとして認定 登録証および認定証を交付(資格有効期間は4年間) 資格更新にあたり、有効期限の6か月前までに指定の研修会(更新研修)の受講が必要				
新規登録手続きに関する案内送付 <JSPO ⇒ 新規登録対象者>							
<b>◆新規登録対象者</b> ①案内に従い、登録手続きを行う(登録料を納入する) 登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入する必要がある。 ■基本登録料(4年間):デジタル版13,000円/印刷送付版:17,000円 ※保有する資格の種類や数に関わらず、いずれかの金額となる。 ■資格別登録料:30,000円 ■初期登録手数料:3,300円/1資格 ※その資格を初めて登録する際にかかる手数料。更新登録時には不要。  ②期日までに登録手続きを完了した者を10月1日付で公認スポーツドクターとして認定 登録証および認定証を交付(資格有効期間は4年間) 資格更新にあたり、有効期限の6か月前までに指定の研修会(更新研修)の受講が必要							

<未修了者(過年度受講者)>

時期(目安)	内容		
<令和8年> 7月下旬頃	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #fff9c4;">開催案内                              &lt;JSPO ⇒ 過年度継続受講者&gt;</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>◆メール連絡</b>                              ①開催案内                              ②開催要項                              ③日程表                         </td> </tr> </tbody> </table>	開催案内 <JSPO ⇒ 過年度継続受講者>	<b>◆メール連絡</b> ①開催案内 ②開催要項 ③日程表
開催案内 <JSPO ⇒ 過年度継続受講者>			
<b>◆メール連絡</b> ①開催案内 ②開催要項 ③日程表			

診療科目名・ID 一覧

プライマリー領域		スペシャリティー領域					
ID	科目名	ID	科目名	ID	科目名	ID	科目名
a	内科	k	脳神経外科	01	消化器	11	内分泌代謝
b	小児科	l	放射線科	02	循環器	12	リウマチ
c	皮膚科	m	麻酔科	03	呼吸器	13	アレルギー
d	精神科	n	病理	04	血液	14	感染症
e	外科	o	臨床検査	05	神経内科	15	小児外科
f	整形外科	p	救急科	06	心療内科	16	関節外科
g	産婦人科	q	形成外科	07	老年病	17	脊椎外科
h	眼科	r	リハビリテーション科	08	腎臓	18	スポーツ医学
i	耳鼻咽喉科	s	総合診療科	09	肝臓	19	産業医学
j	泌尿器科	t	社会医学	10	糖尿病	99	その他

\*該当するものがない場合は、その他もしくは最も近い科目を選択してください

\*プライマリー領域から1科目、スペシャリティー領域から1~3科目選択してください

専門スポーツ・ID 一覧

ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名
1	陸上競技	15	ウエイトリフティング	37	銃剣道	57	チアリーディング	SD	スクーバダイビング
2	水泳	16	ハンドボール	38	クレール射撃	58	ベタンク・プール	MO	モータースポーツ
S1	競泳	17	自転車競技	39	なぎなた	59	ダンス・スポーツ	WT	ウエイトトレーニング
S2	飛込み	18	ソフトテニス	40	ボウリング	60	日本拳法	SE	高齢者スポーツ
S3	アーティスティックスイミング	19	卓球	41	ボブスレー・リュージュ・スケルトン	61	ローラースポーツ	CS	格闘技
S4	水球	20	軟式野球	42	野球	62	アメリカンフットボール	AK	合気道
3	サッカー	21	相撲	43	綱引	63	フライングディスク	IN	その他( )
4	スキー	22	馬術	44	少林寺拳法	64	スポーツウエルネス吹矢		
5	テニス	23	柔道	45	ゲートボール	65	ボディビル・フィットネス		
6	ローイング(ボート)	24	ソフトボール	46	武術太極拳	66	サーフィン		
7	ホッケー	25	フェンシング	47	ゴルフ	67	バトン		
8	ボクシング	26	バドミントン	48	カーリング	68	ドッチボール		
9	バレーボール	27	弓道	49	パワーリフティング	69	パークゴルフ		
10	体操	28	ライフル射撃	50	オリエンテーリング	C2	パラスポーツ		
G1	一般体操	29	剣道	51	グラウンド・ゴルフ	C9	プロサッカーリーグ		
G2	体操競技	30	近代五種・バイアスロン	52	トライアスロン	SZ	スポーツ全般		
G3	新体操	31	ラグビーフットボール	53	バウンドテニス	JG	ジョギング		
11	バスケットボール	32	山岳	54	エアロビック	MT	マラソン		
12	スケート	M1	鑑走	51	グラウンド・ゴルフ	WK	ウォーキング		
K1	スピードスケート	M2	フリークライミング	52	トライアスロン	TP	トランポリン		
K2	ショートトラック	33	カヌー	53	バウンドテニス	WS	ウインタースポーツ		
K3	フィギュアスケート	34	アーチェリー	54	エアロビック	SB	スノーボード		
13	レスリング	35	空手道	55	バイアスロン	MS	マリンスポーツ		
14	セーリング	36	アイスホッケー	56	スポーツチャンバラ	BS	ウインドサーフィン		

\*該当するものがない場合は、その他もしくは最も近いものを選択してください

\*その他( )を選択した場合は、( )内に具体的な専門スポーツ名をご記入ください